

室蘭工業大学機関リポジトリ 事例紹介

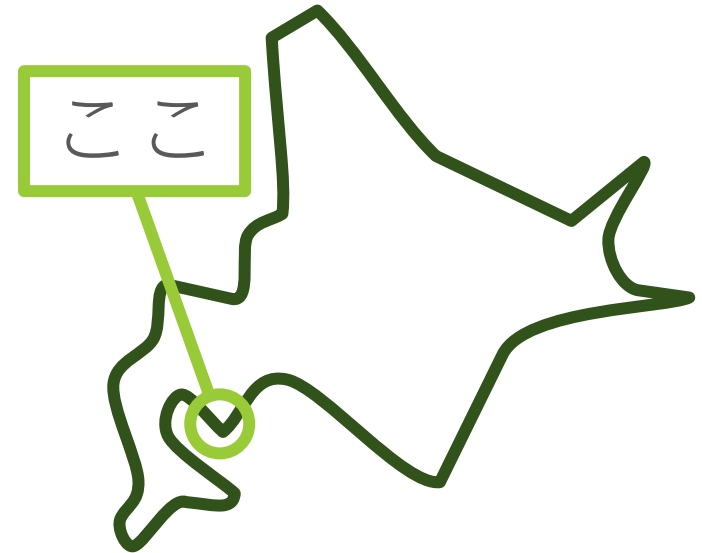


2018年度第2回機関リポジトリ新任担当者研修
室蘭工業大学附属図書館
長嶋 岳生

J P C O A R オープンアクセスリポジトリ推進協会
研修作業部会

室蘭工業大学

- 昭和24（1949）年に設置
- 平成31（2019）年4月、
工学部から理工学部へ

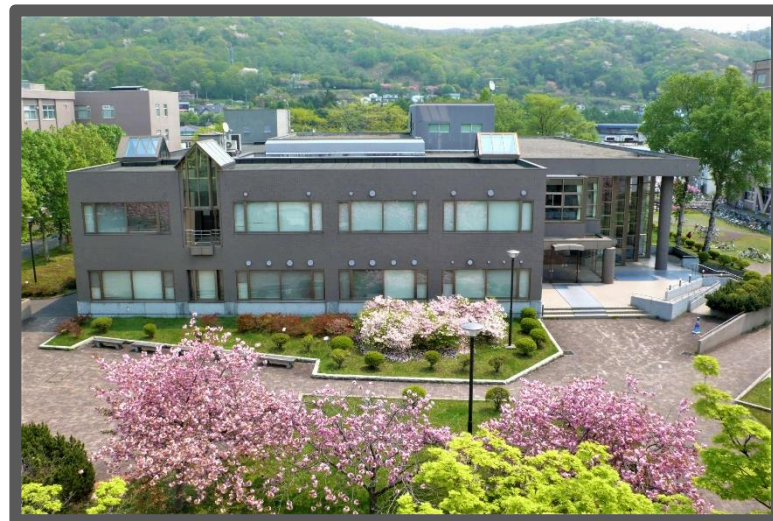


学部学生	大学院生	教員	職員
2,837名	568名	238名	186名

※人数は平成30（2018）年5月1日現在

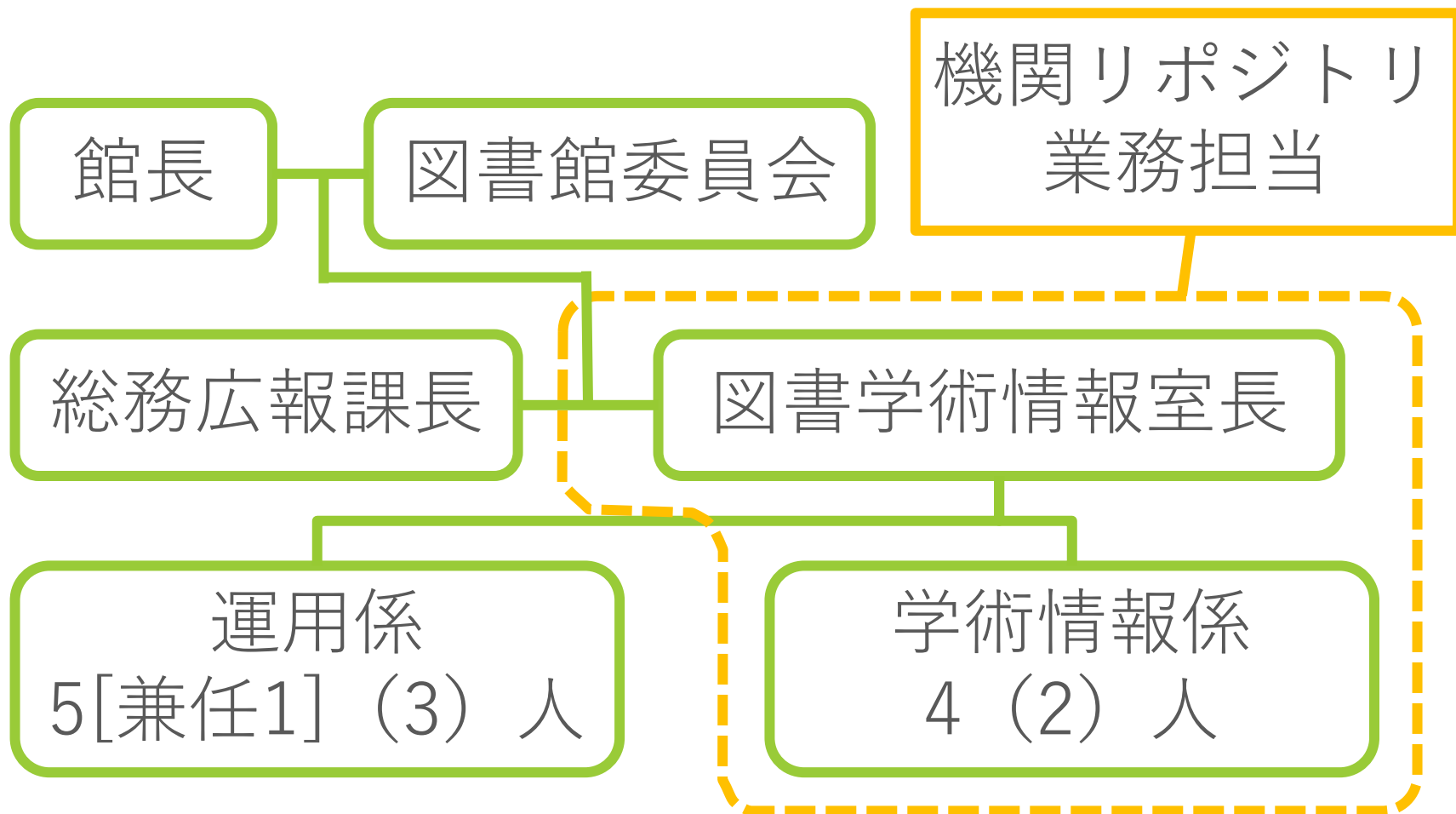
室蘭工業大学附属図書館

- 蔵書冊数 311,567
- 年間来館者数 210,406
- 年間貸出冊数 43,570



いずれも約9割は学生

組織機構



※人数は平成30（2018）年9月現在、カッコ内は非常勤職員で内数

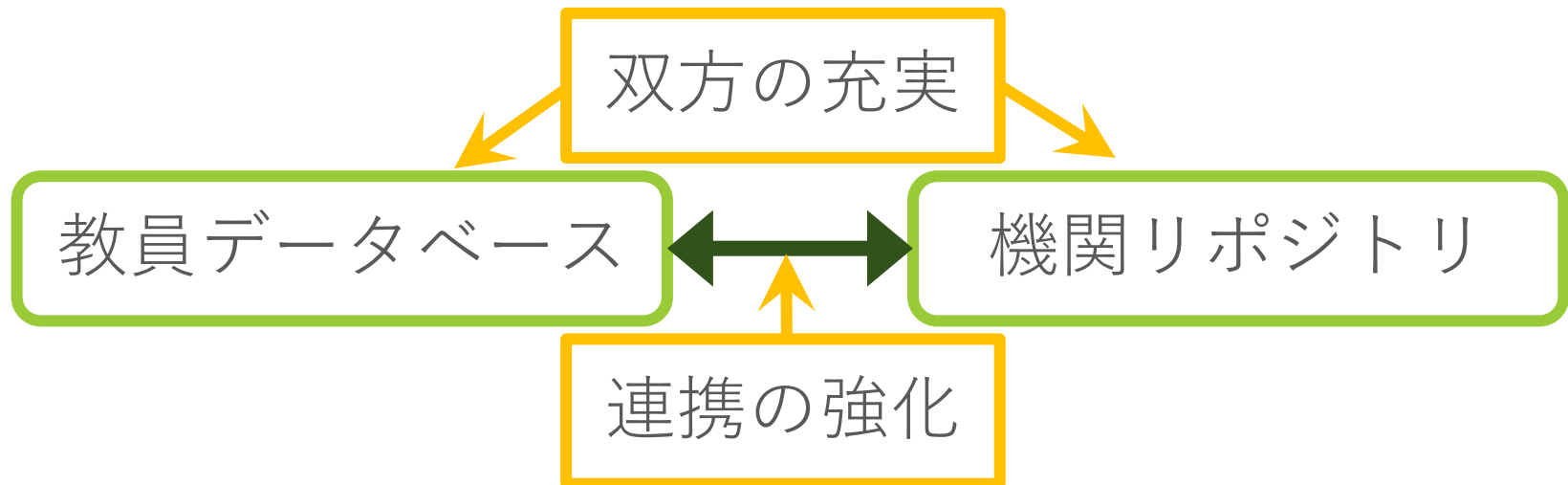
室蘭工業大学学術資源アーカイブ

- 平成20（2008）年に正式公開（DSpace）
- 平成28（2016）年にJAIRO Cloudへ
- コンテンツ数 4,521
 - うち学術論文 1,345（約30%）
- 年間ダウンロード数 273,265

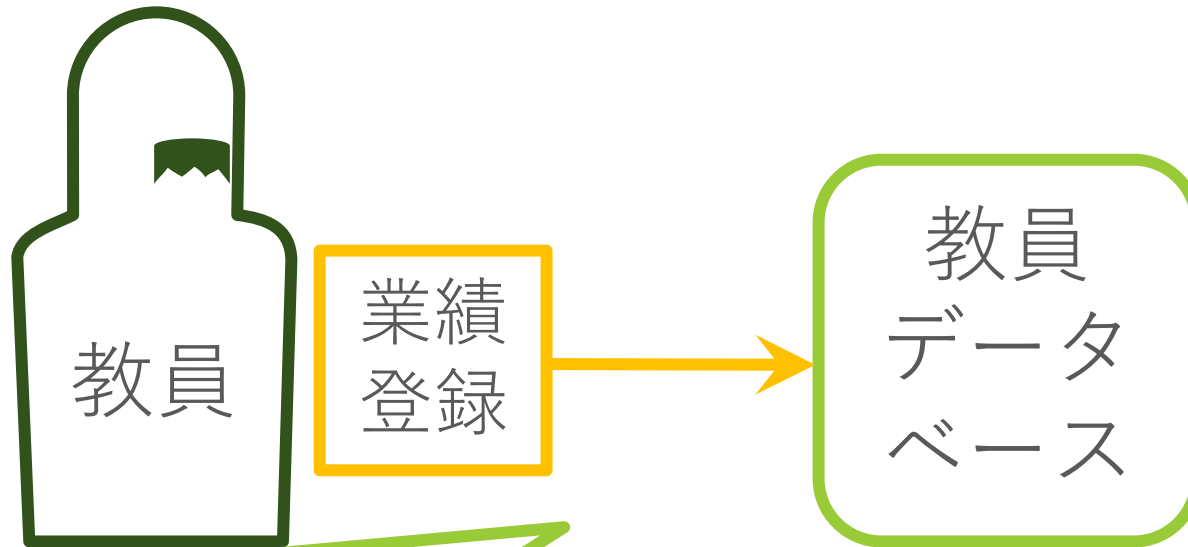
国内平均は
約17%

学術論文に力を入れる背景

- 研究成果の最大化に対する全学的な意識
 - その一つとして下記の図



連携のしくみ その1



業績ごとに機関リポジトリ（以後IR）への登録を下記から設定

- 公開する
- 公開しない
- 条件付きで公開する（理由を記述）

連携のしくみ その2

教員
データ
ベース

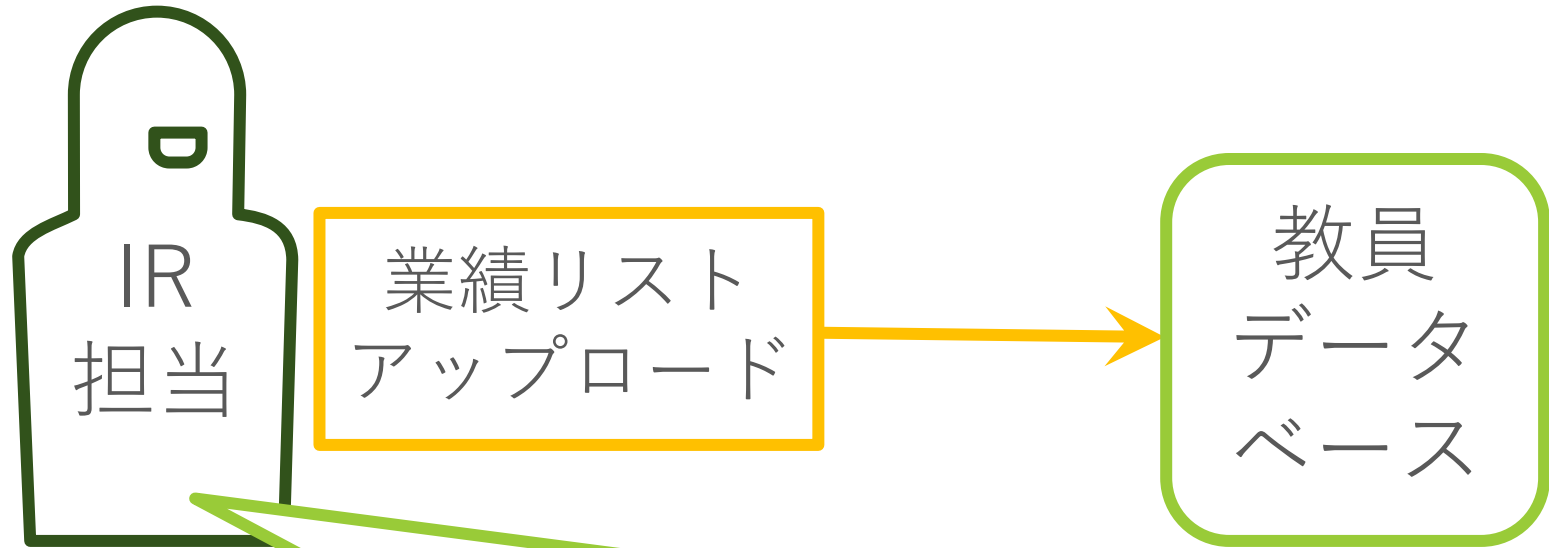
業績リスト
ダウンロード

IR
担当

ポリシーチェックのうえ
教員に下記をお願い

- 共著者へのIR登録許可
- (必要ならば) 著者最終稿の提供

連携のしくみ その3



教員から承諾を得た業績をIRへ登録し
下記2点を業績リストに追記

- IR登録ページのURL
- DOI (論文に元々付いているもの)

連携のしくみ その4

教員データベース

電子ジャーナル
のページ

論文

分割表示 89 件中 21 - 40 件目 / [全件表示 >>](#)

21. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

22. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

23. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

24. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

25. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

26. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

27. ...
[Web of Science](#) [DOI](#) [Full Text on our repository](#)

室蘭工業大学
学術資源アーカイブ
Muroran Institute of Technology Academic Resources Archive

日本語 | English

IRのページ

アイテムタイプ: 学術雑誌論文 / Journal Article

言語: 英語

キーワード: ...

著者 (掲載記): ...

連携のしくみを改善するなら

- 教員が業績登録する際、下記2点も追加
 - 共著者へのIR登録許可の有無
 - 著者最終稿の添付

しかし、教員の負担を考えると・・・

- IR担当の業績リストアップロード自動化

これは地味にうれしい

昨年の結果

- 平成29（2017年）1月～12月に教員データベースに登録されたIR「公開する」論文869件のうち217件（約25%）は平成30（2018年）3月までにIR登録し、教員データベースからIRのページへリンクを生成
- 第3期中期計画の達成指標（20%以上）をクリア

昨年の反省

- 約25%はIR登録 → 残り75%は？
 - ① 教員に依頼したが承諾を得られなかった
 - ② IR登録に手を付けられなかった論文もある
 - ③ ポリシーチェックによりIR登録不可
- 今年は②はゼロに近づきたい！

昨年の成果

平成29（2017）年4月から平成30（2018）年8月までの
IRにおける月別「学术论文」ダウンロード数



最後に

- ご紹介した事例は前任者たちが形作り、私がバトンを受けたもの
- このように個々人の積み重ねによりIRの価値がより増すことを願っています
- ご清聴ありがとうございました